



風になれ今青春が走り出す
2015 WAKAYAMA

君が創る近畿総体



和歌山県をはじめ近畿2府4県で、全国高校総合体育大会「近畿総体」が7月28日から始まり、和歌山市の和歌山ビッグホエールでは皇太子様をお迎えして、総合開会式が行われました。午前10時から行われた総合開会式では、47都道府県の選手団1170人が入場行進しました。和歌山県選手団は最後の47番目に入場し、本校ソフトボール部選手も含め64人が行進しました。

仁坂知事の歓迎挨拶に続いて皇太子様は「日ごろ鍛えた力と技を十分に発揮するとともに、お互いに友情を育み地元の方々とも交流を深めて高校生活のすばらしい思い出をつくってください」と激励されました。総合開会式に続き、「歓迎演技」も行われました。「歓迎演技」のテーマは「絆・バトン」で、吹奏楽と創作ダンス、和太鼓と少林寺拳法の演武など、多彩なパフォーマンスで会場を魅了しました。本校からは、少林寺拳法部員とダンス部員、会場運営補助員にたくさんの生徒が



猛暑の中、献身的に活動しました。また、陸上競技部員は、7日間にわたり競技補助員として大会を支えました。

和歌山県をはじめ近畿2府4県で、全国高校総合体育大会「近畿総体」が7月28日から始まり、和歌山市の和歌山ビッグホエールでは皇太子様をお迎えして、総合開会式が行われました。午前10時から行われた総合開会式では、47都道府県の選手団1170人が入場行進しました。和歌山県選手団は最後の47番目に入場し、本校ソフトボール部選手も含め64人が行進しました。

仁坂知事の歓迎挨拶に続いて皇太子様は「日ごろ鍛えた力と技を十分に発揮するとともに、お互いに友情を育み地元の方々とも交流を深めて高校生活のすばらしい思い出をつくってください」と激励されました。総合開会式に続き、「歓迎演技」も行われました。「歓迎演技」のテーマは「絆・バトン」で、吹奏楽と創作ダンス、和太鼓と少林寺拳法の演武など、多彩なパフォーマンスで会場を魅了しました。本校からは、少林寺拳法部員とダンス部員、会場運営補助員にたくさんの生徒が

猛暑の中、献身的に活動しました。また、陸上競技部員は、7日間にわたり競技補助員として大会を支えました。

ソフトボール部大健闘

～全国高校総体5位～



8月2日より、滋賀県守山市で開催された全国高校総合体育大会ソフトボール競技に本校ソフトボール部が和歌山県代表として出場しました。

1回戦は、沖縄県代表の読谷高校と対戦し、3対1で快勝し、続く2回戦では島根県代表の三刀屋高校を7対0で圧勝しました。3回戦では愛媛県代表の西条高校と対戦し、延長11回の激戦の末、5対4でサヨナラ勝ちで準々決勝に進みました。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
西条高校	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	4
笠田高校	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	x	5

準々決勝では、神奈川県代表の強豪厚木商業と対戦し、果敢に戦いましたが残念ながら、0対6で敗退しました。部員の1人は、「最後まで諦めず、楽しんで試合をすることができた」と大会を振り返りました。



人権・平和学習



8月6日の登校日に沖縄・西表島出身の「まーちゃん」バンドを招き、沖縄の歌と踊りを中心に命や平和について考える機会をもちました。まーちゃんは現在は大阪に拠点を置いてたくさんの学校で公演を行い、沖縄の風を届けています。まーちゃんによる三線(サンシン)のうたと演奏から始まり、エイサーの太鼓の演奏などが繰り広げられました。クライマックスでは「パパイアダンス」ということで、会場の生徒みんなと一緒に踊ったりしました。戦後70年を迎え、「命(ぬち) どう宝」=命こそ宝 との沖縄の風をしっかりと受け止めてライブを終えました。



防災スクール事前講習会



8月6日午後、防災スクールで一般生徒を指導する防災リーダーの事前講習会を行いました。

前半は、伊都消防本部の協力で災害時の「搬送法」の実技講習をしました。参加した、3年生31名は、いずれも真剣に取り組み、教室で見るよりも凛々しい表情になっていました。後半は、昨年の経験を思い出しながら、避難後の生活で必要となる「マイトイレ作り」や避難所生活でプライバシーを確保するための「パーティション設置」に取り組みました。また、段ボール製のパーティションは1区画分をそれぞれの班に分かれて組み立てました。回を重ねるごとに防災リーダーの希望者が増えており、本番での活躍が期待されます。



9月の学校行事

6日(日)	全商英語検定
11日(金)	センター試験説明会 就職試験激励会
14日(月)	体育祭予行
15日(火)	体育祭
24日(木)	文化祭1日目
25日(金)	文化祭2日目
27日(日)	全商情報処理検定

